

～ライフスタイルの変化から日常の備えや合理性を重視～ 「新・生活定番品」の売場を新設

今夏の節電対応をにらんで、生活用品選びに対する意識は大きく変わろうとしています。キーワードは「安心」「エコ」「こだわり」「消費で復興応援＝国産」。電力消費量への配慮はもちろん「シンプルで不変的なものを長く使う」「買い足して使い続けていく」といった、震災経験を経て生まれた、新しいライフスタイルに向け、西武池袋本店インテリアフロアで「新・生活定番品」売場をスタートさせます。



■顧客の声をヒアリング。品揃えに反映。

西武池袋本店インテリアフロアでは、売場独自に、お客様の品揃えに対するご要望をヒアリング。その中から、浮かびあがってきたのは、昨今の省エネや日常の備えといった合理性を重視したニーズでした。

◇お客様の声(具体例)

- 「電力不足に対して自ら節電したい」「暮らしの工夫に便利な商品が欲しい」
- 「安全に暮らしたい」「猛暑へ向けて少しでも快適に過ごす準備がしたい」

■昔ながらの知恵を生かしたアイテムもクローズアップ

クーラーの完全普及した昨今ではみかけなくなった、夏の風物詩がみなおされています。今回「新・生活定番品」売場では、簾、蚊帳、5/8サイズの布団など、かつて日本の家庭にはどこにもあった懐かしいアイテムを集積。クーラーの力に頼らず涼しく過ごす工夫を提案してまいります。

■品揃えとカテゴリー(530品)

- ①夏の眠り→涼感クール寝具など(50品)
- ②安心・夏のクッキング→浄水器、保存容器、フライパン・鍋など(100品)
- ③夏の風物詩→風鈴、うちわ、蚊帳、和ガラス、竹など(150品)
- ④夏の素材→イ草、あじろ、簾、籐家具など(50品)
- ⑤夏の入浴→入浴剤、スキンケア、アロマなど(150品)
- ⑥省エネ→扇風機、LEDライト(30品)

■売場概要

- ◇売場名称:「新・生活定番品 リミテッドエディション」
- ◇展開店舗と面積:西武池袋本店7階 約150㎡
- ◇開始時期:2011年6月1日(水)
- ◇扱いアイテム:インテリア、家庭用品530品目
- ◇初年度売上目標:1億2,000万円

■商品一例

◇昔懐かしい蚊帳を幌タイプで手軽に、使いやすく。

蚊帳(幌タイプ) 税込12,600円～

生活環境の変化、気密性の高いアルミサッシの普及に伴う網戸の普及により、蚊帳は昭和の後期にはほとんど使われなくなりました。しかし、電気も薬品も使わない防蚊手段であり、エコロジーの観点や殺虫剤の薬品アレルギー対策として見直され始め、節電対策、省エネ対策、寝具のクールビズ商品として注目されています。



◇足が隠れないこのサイズが涼しく眠る秘訣。

＜洛中高岡屋＞八分の五サイズ夏布団 税込13,650円～

古くから日本の夏ふとんのサイズには、120×160cmがありました。このサイズは、普通の掛ふとんのサイズの約5/8の大きさです「タオルケットや綿毛布は、体にまとわりつくのでちょっと」という声から甦った昔ながらの日本の夏ふとんサイズ。タテに使っても、ヨコに使っても夏場にとても重宝な知恵ふとんです。



◇見直される伝統素材の機能性と生活の知恵。

すだれ 税込6,800円～12,000円

窓や出入り口の軒や座敷の鴨居から垂れ下げただけで、日よけになるだけでなく、通風、目隠し、間仕切りにもなります。不要なときには巻き上げるだけで、視界も広がります。見た目も涼しげで、外から見ても美しい。日本の建物にみごとにマッチしています。冷房の設定温度を低くできるので、省エネにもなります。



◇品質にこだわる国産。買い足しできて安心

＜今治タオル＞タオル 税込420円～

今治タオルは、地域に脈々と育まれてきた確かな技術・経験に裏打ちされた品質と温もりに満ちたタオルです。温暖な気候と水に恵まれて発展した百十余年の歴史と伝統を受け継ぎながら、国産ブランドから世界ブランドへ向けて新たな挑戦に挑んでいます。



◇本物を大切に長く使う

＜大阪錫器＞錫カップ 税込10,500円～

時代に合わせて変化を積み重ねた伝統錫器、もの作り中小企業100社に選定された大阪錫器のカップです。錫は酒がまろやかになる、花器の花が長持ちする等とも言われており、工芸品としての美しさだけでなく、器としての機能の高さも注目されています。お手入れも、時々手垢などの汚れを洗剤などで洗い、水で流して柔らかい布で拭き取るだけという扱い易さも魅力です。

